

高齢者の雇用等とシルバー派遣事業に関する調査

令和3年3月

公益社団法人島根県シルバー人材センター連合会

I. 調査の概要

1. 趣旨・目的

シルバー人材センター事業は高年齢者等の雇用の安定等の法律の定めに基づく事業で、全国では71万人余り、島根県では7市6町で約4200人の会員が就労を通じて社会参加をしています。

国においては、労働力人口の減少等により人手不足分野や現役世代を支える分野での担い手不足が課題となる中、「高齢者活躍人材確保育成事業」により事業所に対するシルバー人材センターに関する周知・広報等を行うことで、地域の人手不足や現役世代を支える分野での高齢者の活用・活躍を促進することとしています。これを踏まえ、ハローワークにおける再就職支援とは異なる層のシニア人材確保の一策として、本格的な職業生活からの引退過程にある高齢者の働き方や就労環境を工夫することで、これら的高齢者を担い手として活用するシルバー人材センター事業の機能強化・基盤拡大が図られているところです。

そのような中、島根県内におけるシルバー派遣事業を一層拡充し、もって人手不足分野や現役世代を支える分野での担い手不足の解消に寄与するにあたり、事業所における高齢者雇用等の現状とシルバー派遣事業に対する意見・意向について、島根県シルバー人材センター連合会がアンケート調査を実施し、これをまとめたものです。

2. 調査の方法

(1) 調査の方法

郵送によるアンケート形式

(2) 調査の種類と対象

島根県内の30人以上の雇用保険適用事業所の1,266社

(3) 調査の実施期間

令和3年1月

3. 回収状況

調査の回収状況は、以下のとおり

対象数	回収数	回収率
1,266社	466社	36.8%

(回収率は、対前年度比△6.1ポイント)

II. 調査結果

このたびの調査は、島根県内におけるシルバー派遣事業を一層拡充し、もって人手不足分野や現役世代を支える分野での担い手不足の解消に寄与するにあたり、事業所における高齢者雇用等の現状とシルバー派遣事業に対する意見・意向を調査したものです。

これを踏まえ、特に次の2点を重点事項として注目しました。

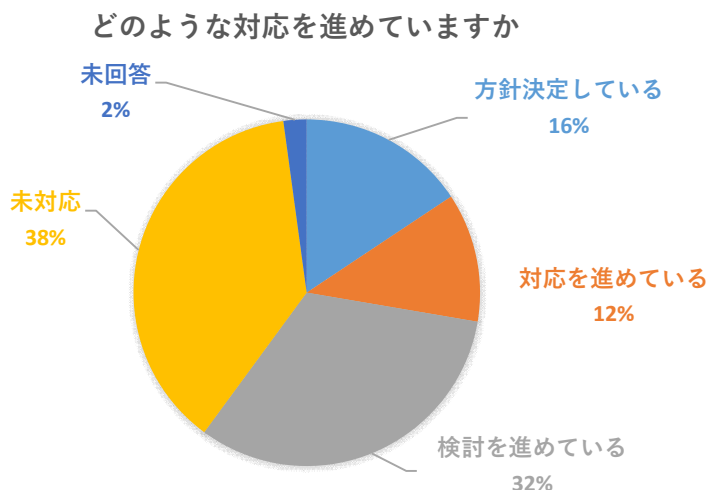
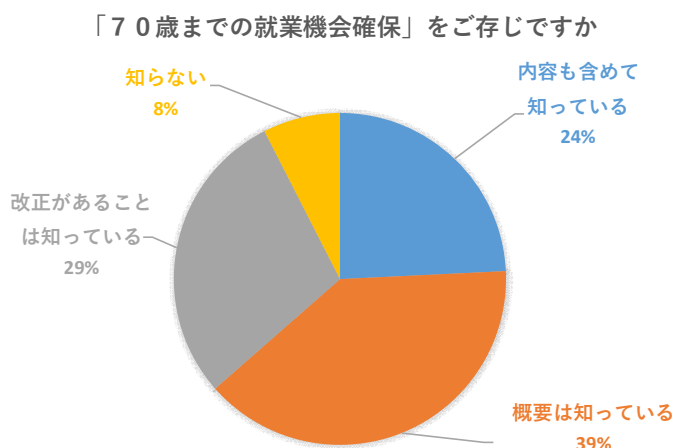
- (1) 事業所における高齢者就業確保措置（70歳までの就業確保措置）への対応と影響
- (2) 効果的なシルバー派遣事業の周知・広報

1. 重点事項の調査結果

- (1) 事業所における高齢者就業確保措置（70歳までの就業確保措置）への対応と影響

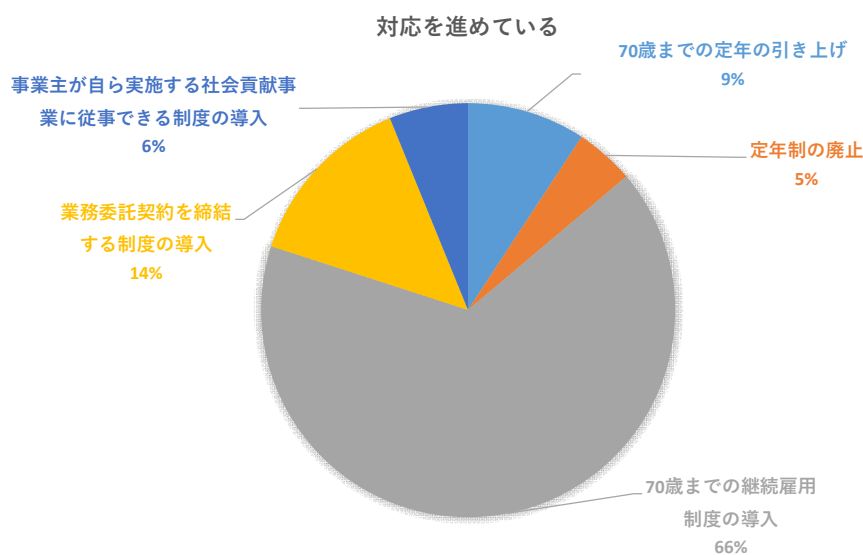
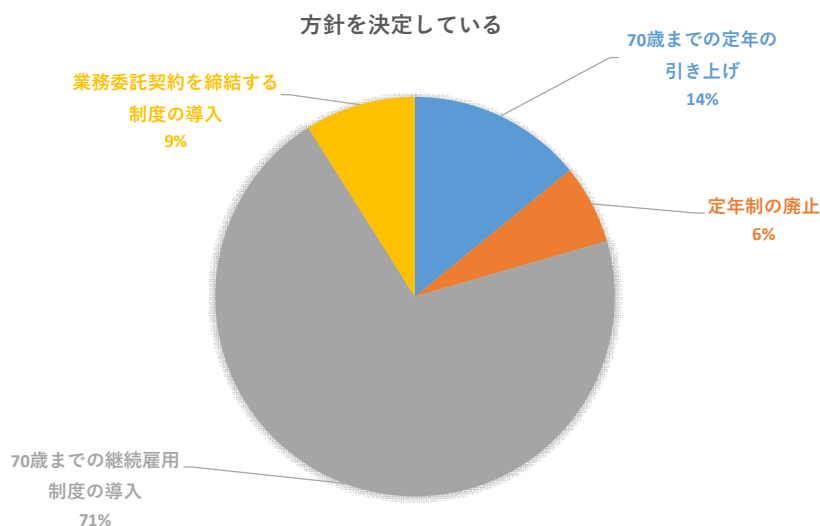
① 高齢者就業確保措置（70歳までの就業確保措置）への対応

「70歳までの就業確保措置」については、92.5%の事業所が「知っている」と回答しています。そして、60.1%が何らかの対応あるいは検討を進めているとしています。



また、「70歳までの就業確保措置」について、「方針を決定」あるいは「対応を進めている」とした事業所の8割以上は雇用による就業確保措置を選択しています。一方の業務委託契約は10%前後、社会貢献事業を想定している事業所は数パーセントにとどまっています。

これに対し、「検討している」とした事業所は、業務委託契約は15.2%、社会貢献事業は6.6%と、雇用によらない就業確保措置を若干高めに想定しています。



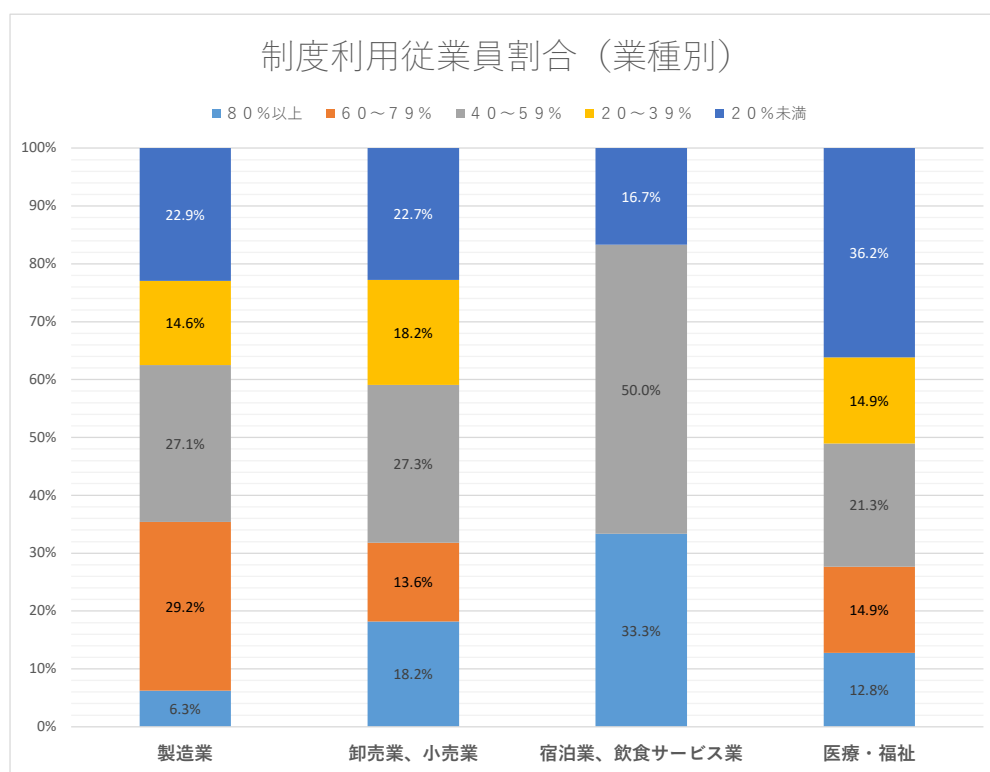
次に、「70歳までの就業確保措置」を希望する従業員がどれくらいの割合になると想定しているかを尋ねたところ、46.8%が「わからない」と回答しています。

そのため、「わからない」「未回答」を除いた構成率で見た表が次のとおりです。しかしながら、それぞれの回答が概ね15～25%の範囲内に分布しており、際立った特徴は見えてきません。

	回答数	
	回答数	構成率
80%以上	44	19.0%
60～79%	41	17.7%
40～59%	50	21.6%
20～39%	35	15.2%
20%未満	61	26.4%
合 計	231	100.0%

※ 構成率の分母は、回答数計の231件。

そこで、シルバー派遣事業が比較的多く利用されている4業種に絞って見てみると、次のグラフのとおり「宿泊・飲食サービス業」は制度の利用が比較的多く、「医療・福祉」は少なく想定されていることが見て取れます。



② 働き方改革への取組における高齢者雇用の推進等

「労働時間の短縮」(75.3%)、「育児・介護支援」(42.3%)に対応することもあるか、「業務の効率化、生産性向上」(43.1%)、「ICT・機械化による省力化」(22.7%)に取り組む一方で、「業務量に応じた新たな人員確保」といった課題が生じている事業者は33.9%に及んでいます。

これを業種別に見てみると、次のとおりです。シルバー派遣事業が比較的多く利用されている「医療・福祉」分野では43.5%の事業所が、新たな人材を必要と考えていることが見て取れます。

	業務量に応じた新たな人員確保	
	回答数	構成率
農業、林業	4	28.6%
漁業	1	50.0%
鉱業、採石業、砂利採取業	1	100.0%
建設業	21	40.4%
製造業	21	26.6%
電気・ガス・熱供給・水道業	1	16.7%
情報通信業	2	22.2%
運輸、郵便業	11	45.8%
卸売業、小売業	10	24.4%
金融業、保険業	1	10.0%
不動産業、物品賃貸業	0	0.0%
学術研究、専門・技術サービス業	4	57.1%
宿泊業、飲食サービス業	5	33.3%
生活関連サービス業、娯楽業	2	28.6%
教育、学習支援業	0	0.0%
医療・福祉	54	43.5%
複合サービス業	3	50.0%
サービス業（他に分類できないもの）	8	27.6%
公務（他に分類されるものを除く）	3	21.4%
その他	6	46.2%

(2) 効果的なシルバー派遣事業の周知・広報

① シルバー人材センターの印象

シルバー派遣事業に対する認知度は、「知っている」が85.6%でした。対前年度調査の7.7ポイント増で、高齢者活躍人材確保育成事業を活用した広報活動や、高齢者活用・現役世代雇用サポート事業による就業開拓などの成果もあって、着実に高まっています。

そのような中、未だシルバー派遣事業の実施に至っていない地域での認知度は78.6%と、全体の数値を7ポイント下回っています。

〔実施地域〕				〔未実施地域〕			
	知っている	知らない	認知度		知っている	知らない	認知度
益田市	36	0	100.0%	邑南町	4	1	80.0%
美郷町	2	0	100.0%	〔未設置地域〕			
安来市	20	2	90.9%		知っている	知らない	認知度
浜田市	40	5	88.9%	川本町	3	0	100.0%
出雲市	92	12	88.5%	大田市	13	3	81.3%
奥出雲町	7	1	87.5%	飯南町	2	1	66.7%
松江市	135	26	83.9%	海士町	0	1	0.0%
江津市	13	3	81.3%	西ノ島町	0	0	—
雲南市	19	6	76.0%	知夫村	0	0	—
津和野町	3	1	75.0%				
吉賀町	3	1	75.0%				
隠岐の島町	6	2	75.0%				

② シルバー派遣事業の特長に対する関心

「補助的な業務」「短時間の業務」が、割合も前年度調査との増加率も多いのが特徴的です。恒常的な人材を求める傾向が強まっていることが予想されます。

		構成率	
		前年度	増減
補助的な業務	59.2%	31.9%	27.3P
短時間の業務	38.0%	32.1%	5.9P
数日以内の短期的な業務	23.8%	35.2%	△11.4 P
繁忙期等の臨時的な業務	30.7%	40.7%	△10.0 P
専門的な業務	24.5%	25.2%	△0.7 P
その他	1.1%	2.1%	△1.0 P

※ 構成率の分母は、全回答数。

③ 周知・広報の効果度

新聞広告は、概ね前年度と同程度の効果がみられます。

一方、コロナ禍にあって事業所訪問が十分にできなかったこともあって、リーフレット・チラシ、広報誌など直接手交する広報物は認知度が下がっているように見受けられます。

		構成率	
		前年度	増減
新聞広告	10.9%	11.0%	△0.1 P
リーフレット、チラシ	55.2%	73.6%	△18.4 P
広報誌	27.3%		△46.3 P
その他	0.4%	7.1%	△0.7 P

※ 構成率の分母は、全回答数の466件。

④ 企画に対する期待・関心

コロナ禍にあって、大規模なセミナーを開催するに至らなかったこともあって、シルバー人材センターへの企画等への参加・利用は9.0%にとどまっています。

因みに、「講演、セミナーの聴講」であれば参加・利用としてみようと思うとする事業所は29.0%である一方で、11月に松江で実施したセミナーの参加者も数社でした。

また、「職場体験・見学の受け入れ」について、シルバー派遣事業が比較的多く利用されている4業種でみたところ、製造業を除く3業種は平均よりも前向きな意向を示しています。

	回答数	職場体験・見学の受入	
			構成率
製造業	67	12	17.9%
卸売業、小売業	41	12	29.3%
宿泊業、飲食サービス業	13	3	23.1%
医療・福祉	158	39	24.7%
全体	473	90	19.0%

2. まとめ

70歳までの就業確保措置により、60歳代後半層の新規入会者が多少なりとも減少することが危惧される一方で、雇用によらない就業確保措置を選択する事業所がさほど多くないことが予想されます。これを踏まえ、島根県内において、同措置を利用せずに離職する高齢者は、どのような特性であるかを踏まえ、「勤務時間(日数)」や「業務内容、責任の度合い」、「職種・業種」などを想定して、これらの層のニーズに応じた働き方や就労環境を工夫するなどの対応が必要になってくると考えられます。

因みに、このたびの調査からは、例えば「医療・福祉」分野の事業所での「補助的な業務」「短時間の業務」の需要が見込まれ、「リーフレット・チラシ」「広報誌」などによる広報活動や「講演、セミナーの聴講」あるいは「職場体験・見学の受け入れ」の機会を設けることが有効であると想定されます。

これらを踏まえ、このたびの調査結果は、令和3年度における本アンケートの調査内容に反映するとともに、シルバー派遣事業の展開の参考にすることとします。

Ⅲ. 集計結果

問1 現在の、貴事業所のことについてお伺いします。

(1) 所在地

	対象数	回答数	回答率	構成率
松江市	466	163	35.0%	35.0%
浜田市	111	46	41.4%	9.9%
出雲市	301	104	34.6%	22.3%
益田市	83	36	43.4%	7.7%
大田市	52	16	30.8%	3.4%
安来市	54	22	40.7%	4.7%
江津市	39	16	41.0%	3.4%
雲南市	53	25	47.2%	5.4%
奥出雲町	23	8	34.8%	1.7%
飯南町	9	4	44.4%	0.9%
川本町	7	3	42.9%	0.6%
美郷町	4	2	50.0%	0.4%
邑南町	13	5	38.5%	1.1%
津和野町	12	4	33.3%	0.9%
吉賀町	10	4	40.0%	0.9%
海士町	3	1	33.3%	0.2%
西ノ島町	5	0	0.0%	0.0%
知夫村	1	0	0.0%	0.0%
隠岐の島町	20	7	35.0%	1.5%
合 計	1,266	466	36.8%	100.0%

(2) 業種

	回答数	
		構成率
農業、林業	14	3.0%
漁業	2	0.4%
鉱業、採石業、砂利採取業	1	0.2%
建設業	52	11.2%
製造業	79	17.0%
電気・ガス・熱供給・水道業	6	1.3%
情報通信業	9	1.9%
運輸、郵便業	24	5.2%
卸売業、小売業	41	8.8%
金融業、保険業	10	2.1%
不動産業、物品賃貸業	5	1.1%
学術研究、専門・技術サービス業	7	1.5%
宿泊業、飲食サービス業	15	3.2%
生活関連サービス業、娯楽業	7	1.5%
教育、学習支援業	7	1.5%
医療・福祉	124	26.6%
複合サービス業	6	1.3%
サービス業（他に分類できないもの）	29	6.2%
公務（他に分類されるものを除く）	14	3.0%
その他	13	2.8%
未回答	1	0.2%
合 計	466	100.0%

(3) 従業員数

	回答数	
		構成率
30名以上49名以下	174	37.3%
50名以上99名以下	154	33.0%
100名以上299名以下	108	23.2%
300名以上	23	4.9%
未回答	7	1.5%
合 計	466	100.0%

問2 高年齢者の雇用等についてお伺いします。

- (1) 高年齢者雇用安定法改正（令和3年4月施行）における「70歳までの就業機会確保」の努力義務についてご存じですか。

	回答数	構成率
内容も含めて知っている	113	24.2%
概要は知っている	183	39.3%
改正があることは知っている	135	29.0%
知らない	35	7.5%
未回答	0	0.0%
合 計	466	100.0%

- (2) 同法改正について、現時点において、貴社ではどのような対応を進めていますか。

	回答数	構成率
方針決定している	73	15.7%
対応を進めている	56	12.0%
検討を進めている	151	32.4%
未対応	176	37.8%
未回答	10	2.1%
合 計	466	100.0%

- (3) 同法改正にあたり、どの選択肢をお考えあるいは想定されていますか。（複数回答可）

	回答数	構成率
70歳までの定年の引き上げ	46	9.9%
定年制の廃止	20	4.3%
70歳までの継続雇用制度の導入	326	70.0%
業務委託契約を締結する制度の導入	73	15.7%
事業主が自ら実施する社会貢献事業に従事できる制度の導入	16	3.4%
事業主が委託・出資等する団体が行う社会貢献事業に従事できる制度の導入	3	0.6%

※ 構成率の分母は、全回答数の466件。

(4) 同法改正による制度を希望する従業員は、どの程度の割合になると想定されていますか。

	回答数	
	回答数	構成率
80%以上	44	9.4%
60～79%	41	8.8%
40～59%	50	10.7%
20～39%	35	7.5%
20%未満	61	13.1%
わからない	218	46.8%
未回答	17	3.6%
合計	466	100.0%

問3 働き方改革への取り組みについてお伺いします。

(1) 働き方改革にあたり、貴社ではどのようなテーマに取り組んでいますか。(複数回答可)

	回答数	
	回答数	構成率
労働時間の短縮、休暇の取得促進	351	75.3%
育児・介護支援	197	42.3%
業務プロセスの見直し	154	33.0%
多様な働き方の推進	132	28.3%
高齢者雇用の推進	160	34.3%
その他	6	1.3%

※ 構成率の分母は、全回答数の466件。

(2) 働き方改革の取り組みによって、どのような効果・課題が出ていますか。(複数回答可)

	回答数	
	回答数	構成率
社員の満足度・モチベーション向上	189	40.6%
業務の効率化、生産性向上	201	43.1%
ICT・機械化による省力化	106	22.7%
勤務管理の複雑化	172	36.9%
業務量に応じた新たな人員確保	158	33.9%
その他	9	1.9%

※ 構成率の分母は、全回答数の466件。

問4 シルバー派遣事業についてお伺いします。同封のリーフレット「働き方改革に対応 シルバー派遣事業のご案内」をご覧ください。

(1) シルバー人材センターが労働者派遣事業を行っていることをご存知ですか。

	回答数	
	回答数	構成率
知っている	399	85.6%
知らない	63	13.5%

(2) 働き方改革への取組にあたり、シルバー派遣事業のどのような業務での活用が有効だと思えますか。(複数回答可)

	回答数	
	回答数	構成率
補助的な業務	276	59.2%
短時間の業務	177	38.0%
数日以内の短期的な業務	111	23.8%
繁忙期等の臨時的な業務	143	30.7%
専門的な業務	114	24.5%
その他	5	1.1%

※ 構成率の分母は、全回答数の466件。

問5 国からの委託を受けてシルバー人材センターが行っている高齢者活躍人材確保育成事業についてお伺いします。

(1) 過去1年間にご覧になったことのあるシルバー事業の広報物がありますか。(複数回答可)

	回答数	
	回答数	構成率
新聞広告	51	10.9%
リーフレット、チラシ	257	55.2%
広報誌	127	27.3%
その他	2	0.4%

※ 構成率の分母は、全回答数の466件。

(2) シルバー人材センターの企画に参加、または利用したことがありますか。(複数回答可)

	回答数	
	回答数	構成率
ある	42	9.0%
別団体主催イベントの参加・利用	10	2.1%
ない	395	84.8%
その他	4	0.9%

※ 構成率の分母は、全回答数の466件。

(3) どのような形態・構成の企画であれば、参加・利用してみようと思いますか。(複数回答可)

	回答数	
	回答数	構成率
講演、セミナーの聴講	135	29.0%
職場体験・見学の受け入れ	90	19.3%
就労希望者との面接、相談会	131	28.1%
就職イベントでのセンターによる窓口相談	54	11.6%
広報物の取材受け入れ、広告掲載	41	8.8%
その他	22	4.7%

※ 構成率の分母は、全回答数の466件。

問6 そのほか、シルバー人材センターに関するご意見等がございましたら、お書きください。

- ・現在、年齢にかかわらず雇用継続しているのでシルバー人材センターの利用、活用は考えていない。自社の人材を取られることを危惧している。
- ・医療業務のため年齢以上にモチベーションを勘案する必要がある。(ヒヤリハット他)
- ・公立病院なので公務員法が適応。
- ・高齢者のパート受け入れをしていますが、島根県のシルバー人材センターの単価の方が高く採用できません…。
- ・事務手数料がある為、当社の無資格高齢者の時給より高い。内容によって依頼している。
- ・派遣労働の禁止されている業種への就職あっせん等の活動もしてほしい。

- ・シルバー人材センターじたい詳しくは分からない。派遣にしても条件が多いし積極的でない。
もっと業者等訪問して説明してもらいたい。
- ・単一業務(草刈りのみ、〇〇のみ)ではなく、いろんなことに(営繕全般 e t c) 取組めるともっとシルバー人材の活用が広がると思う。
- ・介護業界はことのほか人材確保に苦慮しており、シルバー派遣事業は大いに期待するところです。現実的に登録者の地区登録が極めて少なく、派遣打診を行っても対応が困難という状況もあります。
(昨春、打診) 地区にかかわらず対応を図って頂くことを願うところです。
- ・大田市でも設置すべき。
- ・長年の人生経験で培った得意分野で、元気な限り活躍して頂きたいです。
- ・どんな人材、技術、スキルなど、分かると良いかなと思いました。また、どんな活用事例(企業が利用する場合)があるのか知りたいです。
- ・「子育て分野でのプチワーク」大変興味深く拝見しました。
- ・介護の仕事に興味のある方、適正のある方(向いている方)がいらっしゃるのか、お伺いしたい。
- ・月の勤務日数は不変でもOKですか? 週2、3日1日の勤務時間が7.5H以上であればよろしいですか?
- ・これからお世話になる事が出てくるかもしれません。宜しく願います。
- ・活用の可能性はあるのではないかと感じました。
- ・週2~4日。顧客先、配達及び拡売営業です。健康に関心の有る方、本人も心身健康である事を理解してもらえらる事と、高齢者採用(ハローワーク)補助金等は活用できますか? (新規=以前宅配を利用していた方)

- ・頼りにしております。今後とも何卒宜しくお願い致します。
- ・繁忙期(夏、冬)には、いつも大変お世話になっております。

今度共、欠かせない存在として利用したいと考えています。

- 工場内の庭木の剪定でお世話になっています。
- 我社ではシルバー人材センターさんからの派遣社員を雇用して居り大変助かっています。
- 弊社ではシルバー人材センターさんとの付き合いは長く既に 12 年位になると思います。大変助かって居ります。
- 派遣事業は利用させて頂いており、センター担当者とも情報交換は結構行っています。イベントについてはとりたてて関心はそれほどありません。